

事業者向け

「そえる」放課後等デイサービス 自己評価結果

評価年月: 令和5年1月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか	○				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか			○	PDCAサイクルを意識してはいるが、業務改善の必要が出た時は職員間で話し合い、改善している。	業務改善の必要が現場から話があった時は時間を取り改善に向けて進めていく
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っていない	今後、検討していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
適切な 支援の 提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		登校日、休校日に関わらず、一定の時間で児童を受け入れている為、課題を変えていない	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				

適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			基本は翌日朝に打ち合わせを行い、緊急性のある改善や対策をとっていく必要がある場合はその日の内に行う
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			今年度はサービス担当者会議は行われていない サービス担当者会議はこれまで開催されていないが、当該児童の状況に精通したものが参加するようにしたい。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校での事は家族から情報を受けている。 必要があれば会議の開催や情報交換を密に行っていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療的ケアが必要な児童はいないが、アレルギーやてんかんの児童がいる為、病院や主治医を確認している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			家族からの情報を主としており、今年度は直接の情報交換は殆ど行っていない 今後必要と感じた時は連携をとっていききたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			対象となる児童がいらない 移行支援を行う児童がいらないが、今後必要に応じて連携をとっていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			コロナ禍である為、交流は控えている 社会情勢をみながら交流する機会を設けていきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			日程が合わず、参加が出来ていない 来年度は積極的に参加していく
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	コロナ禍である為、交流は控えている	社会情勢をみながら交流する機会を設けていきたい
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍である為、交流は控えている	社会情勢をみながら交流する機会を設けていきたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応体制を整備し、保護者へ周知している。保護者からの苦情に対しては速やかな状況説明と改善方法を伝えるよう心掛けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			コロナ禍である為、交流は控えている	社会情勢をみながら交流する機会を設けていきたい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	マニュアルを策定しているが、周知が不十分である	マニュアルは閲覧できる所に設置し、訓練を実施した際はお便り等で知らせていく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	年に2回実施している	想定できる状況を考えながら訓練を行いたい
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	対象となる児童がいない為、説明は行っておらず、支援計画にも明記はされていない	該当する児童が利用となった場合は保護者への説明を行い、了承を得たうえで支援計画にも反映させていく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	医師の指示書のある児童はおらず。利用開始前にアレルギーに関する情報提供をうけている	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				